



あん どう とよ さく  
安 藤 豊 作

## 積極的な職員研修を

～課題を検証し実効性を高めます～

**質**

本市は、将来の健全な市のあるべき姿を目指し、行財政改革に取り組んでいる。

その中でも、総人件費の抑制が大きな課題であり、職員削減計画が進められる中、今後職員には事務量の増加や、より高い業務の遂行が求められるが、職員研修の実施状況は。

**答** 市長

職員研修については、「研修に関する規程」や「人材育成基本方針」に基づき実施しています。

一般研修では、全職員対象に「行政改革集中改革プラン研修」などを実施し、延べ366人が受講しました。また、特別研修では、専門的技術の習得のための職務研修や職務級ごとの基本研修に、延べ121人が受講しています。

**質**

研修成果と課題は。

**答** 市長

職務能力の向上に一定の成果は上げているものと理解しています。一般研修は、全職員の受講が望ましいが、勤務形態などの違いから困難なため、各課・係ごとに職場研修推進担当者を設置し、研修の周知を図っています。

**質**

情報や課題を共有し危機感を持ち、高い理念を目指す職員の養成が求められているが。

**答** 市長

「自らの職場における課題を自らが解決する」という目的を持って、職場内研修を推進しています。

また、本年度から「勤務評定」制度が導入されたことから、評定において導き出される課題などを検証し、研修の実効性を高め、各職員に求められるスキルの向上を図りたいと考えています。



主事・主任級研修での  
アイマスク、高齢者疑似体験



みや なり あき よし  
**宮 成 昭 義**

## 市税などの収納対策は

～県税務職員の派遣を依頼～

未収状況をどのよう  
に捉え、収納向上対策  
に取り組んでいくのか。

**答**  
市長

収納体制については、  
収納課を中心に、各支  
所に1人の兼任職員を  
配置し、5月と12月に  
管理職全員で特別滞納  
整理などに取り組んで  
いますが、未収金は増  
加の一途をたどってお  
ります。

県に職員の派遣を依  
頼するとともに収納体  
制を見直し、関係課を  
あげて収納強化を図っ  
てまいります。

**質**  
市税および使用料な  
どにおける未収金が増  
加している。

## 扶助費での医療費抑制は

～嘱託医により助言指導～

生活保護費は、8種  
類からなる扶助費によ  
り支給されているが、  
その中でも医療扶助費  
が6割以上と突出して  
いる。  
その医療扶助費にお  
ける抑制にどのような  
取り組んできたのか。

**答**  
保健福祉部長

医療扶助については、  
10割支給であり、生活  
扶助に比較しますと高  
額となる状況にありま  
す。

抑制指導については、  
嘱託医による専門的判  
断や助言指導、毎月の  
診療報酬明細書に対し  
て、職員による内容確  
認の点検を実施するな  
ど、医療費の適正な支  
出に向け努めています。

**質**

**質**

本市の有機農業の推  
進と取組状況は。

**答**  
産業経済部長

環境保全型農業の推  
進に取り組む中で、「豊  
後大野市安全・安心農

業推進計画（仮称）」  
を本年度内に策定する  
予定であり、市として  
の方針を明確にするこ  
とにも、具体的な取り  
組みが図られるような  
推進計画を立てたいと  
考えています。

## 有機農業の振興策は

～減農薬・減化学肥料で～



ほじょう  
有機栽培の圃場（緒方町）